



SHIBETSU ROTARY CLUB DISTRICT 2500 JAPAN

士別ロータリークラブ会報

Vol.012

No.2904

創立 1960・3・24

RI 第 2500 地区

2025-2026 年度 国際ロータリー・テーマ
会長 フランチェスコ・アレツォ
「よいことのために手を取り合おう」

UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度 RI2500 地区・スローガン
「Rotary のことを熱く語ろう！
～ Rotarian Benefits を紡ぎ、そして育むために～」

- RI HP <https://www.rotary.org/ja>
- 2500 地区 HP <https://2025-2026.rid2500.jp/>
- 士別 RC HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

2025-2026 年度
士別ロータリー・スローガン

「精力善用～
それぞれの持てる力を共に奉仕へ」

- 会長／但木 行久
- 副会長／井口 裕史
- 幹事／山下 卓巳
- 事務所／士別グランドホテル（東3条6丁目）
TEL 0165-23-1234

第 2997 回例会 2025 年 11 月 17 日（月）

今日のプログラム：夜間例会・結婚祝い

● 前回（11 月 10 日）の記録／例会・会員卓話・誕生祝い

司 会 片庭隆暁 会場監督
斉 唱 国歌斉唱・奉仕の理想・四つのテスト
本日の出席 会員 45 人中 出席者 32 名 出席率 71.11% 修正 82.22%
本日の欠席 生田真至、北村浩史、工藤雅史、國森和磨、穴戸 淳、田中道也、千葉洋介、
寺山佳之、奈良康弘、深尾幸夫、山崎貴弘、大橋直幸、藤吉敏博

メイクアップ

ニコニコ BOX 加藤洋之（菓子工房 N 開店祝い）
鈴木春樹（誕生日）

累計 149,000 円

● 例会予定

◆ 11 月例会（ロータリー財団月間）

- 11 月 3 日（月）休会（法定休日：文化の日）
- 11 月 10 日（月）例会・理事会
- 11 月 17 日（月）夜間例会
- 11 月 24 日（月）休会（法定休日：勤労感謝の日）

◆ 12 月例会（疾病予防と治療月間）

- 12 月 1 日（月）例会・年次総会・理事会
- 12 月 8 日（月）例会
- 12 月 15 日（月）夜間例会・ファミリーパーティー
- 12 月 22 日（月）特別休会
- 12 月 29 日（月）特別休会

■会務報告・・・但木行久 会長

皆さん、こんにちは。3 週間ぶりの例会となります。

早いもので、菊地昭道会員がご逝去されて、1 年が経とうとしています。

昨日、一周忌法要が行われ、参列してまいりました。

多くの参列者が集い、在りし日の菊地会員を偲び、活躍の軌跡をたどりながら、本当に大切な人材を失ったとの思いを痛感して参りました。

法要後も話はつきず、バカ話をしながら、涙を流し、気が付けば、日は沈み夜の 8 時を過ぎてしまいました。改めて、ご冥福をお祈りし、菊地会員を支え、その志を引き継いだ、奥様をはじめ、ご家族の皆様方にも、敬意を表したいと思えます。

さて、10 月 25 日、釧路市で開催されました、地区大会に参加された皆さん、大変お疲れ様でした。

本会議中の、土別ロータリークラブ紹介時には、富田会員の力強い掛け声のもと、参加会員全員で恒例の、【ヤァー】を元気にやってまいりました。

会場内では、土別ロータリークラブのパワーを感じてもらえたのではないかと思います。

本会議終了後のウェルカムパーティでは、おいしいお酒と、少し残念な海の幸をいただき、二次会は釧路の夜を楽しんでまいりました。

又、今年度の表彰として、当クラブが、会員増強・拡大賞をいただき、個人では、前会長の、谷会員が米山功労賞、出席優秀会員表彰で、次年度ガバナー補佐を勤められる、神田会員が 35 年、会長エレクトの谷村会員が 10 年で受賞されています。

前日に行われた、会長・幹事懇談会では、山崎国際ロータリー会長代理による、【ロータリーの奉仕】についての、講話がありました。

山崎会長代理は、青森県は五所川原ロータリークラブに所属し、職業は税理士、ショッピングセンターの経営など多種にわたり、商工会議所会頭など、いくつもの公職を歴任されている方です。

講話の中で、ロータリーの奉仕について、【立派な生き方をすることとは、もうそれ自体が立派な奉仕である】。

奉仕すなわち生き方であると話されていま

した。

奉仕の心をもって自分の職業を営む事が、職業奉仕であり、地域社会のために活動するのが社会奉仕、世界のために活動するのが国際奉仕であります。

奉仕活動を行う人の集まりの一つに、ライオンズクラブがありますが、ロータリークラブとの異なる点は、職業奉仕にあると言われています。ロータリークラブも、皆で奉仕活動を行う事はありますが、ロータリーは、団体として職業奉仕を実践するのではなく、ロータリアン一人ひとりの個人奉仕であり、【ロータリークラブは、奉仕団体ではなく、奉仕する人の集まる団体】であるという事を、分かりやすく説明していただきました。

長年に渡りロータリアンとしての活動をお聞きし、私自身も、少しずつ、経験し、時間をかけながら、ロータリーを学んでいければと思ったところでもあります。

以上、会務報告と致します。

■幹事報告・・・山下卓巳 幹事

① 今月のロータリーレートは、154 円です。

② 先月 24・25 日釧路にて開催されました地区大会へ参加の館の皆様大変ご苦労様でした。

③ 今月は、ロータリー財団月間です。財団リソースが届いています回覧ファイルに入れておきます。

④ 名寄 RC より会報・12 月 1 月の予定が届いております。回覧ファイルに入れておきます。

⑤ 次回 17 日の例会は夜間例会です。

⑥ 本日例会終了後、理事会を行います出席義務者の方は、参加願います。

■会員卓話・・・富田克彦 会員

私は飲食業を営んでおりまして、飲食において欠かせないのは食品衛生ですので、食品衛生についてお話をさせていただきます。

◆基本なくして応用なし

飲食による健康被害の発生を防止するため、また食品の安全性の確保のために公衆衛生の見地から必要な規制その他の措置を講ずることにより、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止し、もって国民の健康の保護を図ること。これは 1947 年に制定された食品衛生法であります。制定されてから現在までの 78 年間の間に、都度その時代に求められる法改正もされており、食

品事業者は食品衛生法に定めるルールを遵守しなければなりません。調理技術のみならず、科学的な知識・知見による衛生管理の向上が求められる時代になりました。美味だけの提供からそこに安全安心を含めた食の



提供が求められており、食品事業者は研鑽を重ねていかなければなりません。

◆共に歩む食品等事業者へ

士別地方食品衛生協会は士別市・剣淵町・和寒町の1市2町の行政区域を受け持ち、圏域内の営業許可数は401件、施設数にして247件を有し、地区別に8つの部会に分けて指導活動を展開しております。合宿者、企業の皆さんを迎え入れる市としては、「食」を通しておもてなしに注力することも必要であり食品衛生は重要かつ、地域一体として確りと取り組まなければなりません。「美味」プラス「安全安心」の食の提供に向け「個別」だけではなく「全体」として知識・知見の底上げを図り食品事業者の皆さんと歩みを進める必要があります。

◆各食品事業者のステップアップに向け毎年開催される食品衛生指導員研修会では食品の衛生管理の基礎となる一般的な衛生管理や、病原微生物について学び食中毒の事例や予防対策、食の安全・安心について見識を深めています。また飲食店における衛生管理の指導助言方法についても受講し、知識の向上を図っており、なおかつ法改正のたびに指導員が適切に助言できるように、まずは自分たちが衛生管理の理解を深めて行く必要があります。特にご年配の方が営む巡回指導先では「あ～あれね、よくわからないのだね」という言葉が聞えてくることもしばしばありますが、食を提供する責任の重みをしっかり伝え食品管理・施設管理・健康管理等の知識のレベルアップを、共に図りおもてなし精神を養っています。

食中毒に関してはすべてが事業所からの発生とは限らず、菌などが持ち込まれて蔓延する可能性もあります。特に近年はノロウ

イルスによる集団食中毒の発生が北海道各地で報道されており、各事業所には決して他人ごとではなく、自分事と捉えていただく事で衛生危機管理の向上へむけて、巡回指導を通して伝えていくことも必要であり、市民に対してもノロウイルスなどの感染を予防するための啓発活動も時には必要となってくると思います。また、士別地方においては、特に子どもさんを対象に手洗い教室を実施しており、ウイルス性食中毒予防の4原則「持ち込まない、ひろげない、つけない、やっつける」を指導しています。

◆食で笑顔を

日常生活に欠かせない「衣・食・住」

食品衛生協会としては特に「食」の部分に当てはまります。家庭での食事、外出先での食事は、食べた人のエネルギーや細胞になることはもちろん、食べた人に美味しいという気持ちを持たせ、食べられる事への幸せを与え、笑顔を作ることが出来る、料理とはそういうものだと感じています。

だからこそ美味しいものが安全安心で当たり前のように提供できるように、従事者はもとより事業所としても食品衛生の徹底に努める義務があり、更なる向上心を持ち続けることが必要だと思います。

美味しい × 安全安心＝「小さな幸せ」が、すべての人に「食を通しての幸せ」を感じていただけると信じて精進していきます。

以上、会員卓話と致します。

■誕生祝親睦活動家族委員会・谷 温恵 委員



鈴木春樹

奈良康弘（早退）、山崎貴弘（欠席）、各会員